令和８年度

社会福祉法人ひまわり

事業計画書

令和８年４月１日発行

経営理念

１．地域になくてはならない存在になろう
２．お客様に喜ばれ、信頼される良質なサービスを提供しよう

運営方針

１．介護サービス第一と考える
２．社会・顧客・法人内関係者との約束を遵守する
３．サービス提供プロセスの継続的改善に取り組む
４．常に顧客の声に耳を傾ける
５．良質なサービスは職員の健康から
　　お客様に喜ばれ信頼される良質なサービスは職員一人一人の健康が礎と考える。

令和８年度事業計画を策定するにあたって

昨年は、法人において重大なコンプライアンス違反が発生し、内外に大きな影響を与えた一年であった。新たな管理体制のもと、組織風土や職場環境の改善、積極的な求人活動に取り組んだものの、期待した成果には至らなかった。

今年度はこれらの課題を継続して改善するとともに、地域からの信頼回復と人材育成を目的として、新たな人事制度および人事評価制度を確実に構築・導入する。これに伴い一時的な人件費増加を見込むが、将来的には安定した人件費推移を目指す。

介護職員の賃上げや臨時報酬改定など制度動向への対応を注視するとともに、処遇改善加算の拡大や要件整備への早期対応を進める必要がある。また、食費高騰による施設経営への影響や中山間地域の人材不足といった課題に対し、行政や地域との連携を強化しながら対策を検討していく。

ICT・AI 活用については人員削減を目的とせず、業務の属人化解消と効率化を図り、現場ケアに注力できる環境づくりを進める。さらに、介護情報基盤整備への対応や法人間連携を推進し、制度変化へ遅滞なく対応する。

加えて、女性活躍推進法改正に基づく男女間賃金格差の分析・情報公表等についても適切に実施していくこととする。

また、令和 8 年度は、職員の成長と離職防止、サービスの質の向上と共に財務損失の防止を目標として以下に示し、経営環境の変化に対応するための実行計画を立てる。

１．「顧客の視点」
　①安心と安全を確実に担保する施設運営の実践
　②人材採用・確保・定着
　③ご家族との情報共有
２．「業務プロセスの視点」
　①生産性の向上
　②外部評価受審
　③職場環境改善への取組み
　④内部監査の実施

３.「学習と成長の視点」
①管理職の成長と次期幹部候補職員の育成
②職員の育成（施設内研修とスキルアップ）
③キャリアパスに応じた教育研修
４.「財務の視点」
①経営の安定を目指す
②建物・設備等の改修計画及び、ICT 機器、介護ロボットの導入計画
③インフラ整備（けやきホール通信環境）
５.「地域公益の視点」
①地域課題（ニーズ）の把握
②地域向け防災機能の充実
③地域イベントへの積極的参加
④地域貢献活動・行事参加
⑤施設設備の開放

年度重点目標

1.「顧客の視点」

①安心と安全を確実に担保する施設運営の実践

・全職員へ法人理念・方針の周知、理解を促す（各会議体で定着化させる）
・内部・外部への積極的な情報開示を通して透明性を確保する
・全てのステークホルダーから常に支持・応援してもらえる施設であるためにも日頃から法人職員として接遇を徹底する
・クレームには毅然とかつ誠実に対応するためのスキルを身に着ける（外部研修）

②人材採用・確保・定着

・人員配置基準を上回る配置を目標として採用活動を継続する
・介護サービスの質の維持、向上を第一に常に「正確・迅速・丁寧」な姿勢を身に着ける
・ＩＣＴ、ＡＩ活用の意義を共有し業務改善を実体験することで意識向上を図る
・職員にとって「やりがい」のある、お互いが相互支援し合える環境をつくる（職員親睦会・異業種勉強会・その他行事等）

③ご家族との情報共有

・オンラインでの承認を実施（契約行為の合理化、簡素化）する
・定期・不定期に「アンケート」による意見、指摘、苦情も含め広くご家族の声を聞き、処遇改善に活かす
・家族会３役との情報共有の場を設ける（家族会総会以外での意見交換会等）
・オンラインでの承認を実施（サービス利用契約行為の合理化、簡素化）する

２．「業務プロセスの視点」

①生産性の向上

・ICT 化と介護ロボットの活用により、職員の負担軽減と質の向上を両立する。
・AI 活用をすすめチーム内情報共有と属人化しすぎる現場環境からの転換を図る。

②外部評価受審

・ケアハウス朝来外部評価受審

③加算･減算の各会議体での点検

・毎月の担当責任者会議で定例議題として、加算・減算の点検及び、不正（違法）行為やハラスメントの課題を抽出し再発予防につなげる

・年度末の３月（1 回/年）、担当責任者会議において再発防止策の評価を◎○△で判定する

④内部監査の実施

・勤怠管理データや、介護報酬請求の適正化を確認するために、内部監査員により年２回（上半期９月・下半期３月）の内部監査を実施する
（内部監査員：担当責任者メンバー、各部門からも自薦他薦メンバーを募る）

・同業種の役職者による監査への立ち合いを要請し忌憚のない意見を頂く

３．「学習と成長の視点」

①管理職の成長と次期幹部候補職員の育成

・人事制度構築の円滑な導入と職員への丁寧な説明、充分な納得を得る

・人事制度改編に伴う各種規程の整備と見直しの実施

・人事考課制度構築への新たな研修と実践

・幹部職員育成として外部コンサルによる集中研修を受講する

②職員の育成（施設内研修とスキルアップ）

・DM スタディ・e ラーニングを活用した法定研修を実施する。

・資格取得支援や従来の e ラーニングでの専門分野やスキルアップ講座を提供する。

・コンプライアンス違反防止研修の内容を見直す。

③キャリアパスに応じた教育研修

・新たな人事制度に基づく外部研修計画一覧（資格・研修一覧含む）を示し、研修機会の明確化と実施を促す。（昇格要件と合致し、人事考課の評価と連動するもの）

・管理職及び幹部職員の「組織マネジメント」力を強化する（外部講師）

4．「財務の視点」

①経営の安定を目指す

・毎月の予算・実績管理を徹底し、数字を間違えず「なぜ」を確実に検証し修正する

②建物・設備等の改修計画及び、ICT 機器、介護ロボットの導入計画

・改修の優先順位を策定し、老朽化対策及び補助金を使用した新規導入や買替えを計画的に行う。

③インフラ整備（けやきホール通信環境）

・通信環境の検証を行い、クラウド化を整備する。

５．「地域公益の視点」

①地域課題（ニーズ）の把握

・ほっとかへんネットを活かして地域住民や自治体との連携を強化し、地域特有の課題に即した対応を検討し実施する。

・ケアチーム「ＤＷＡＴ」の体制整備

②地域向け防災機能の充実

・防災設備の拡充と地域住民向け防災訓練を実施する。

③地域イベントへの積極的参加

（あさごふれあい元気祭り、但東宝まつり、資母たんぽぽの会　等）

④地域貢献活動・行事参加

⑤施設設備の開放

・多目的ホールの開放（地元趣味活動グループ等）

・レクリエーション棟の開放（地元ＮＰＯ団体、職員福利厚生、その他）

事業一覧

社会福祉事業

No.	事業（上段）　/　事業所名（下段）	定員	所在地	事業所番号
1	介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム　あさがおホール	61	朝来市	2874900539
2	短期入所生活介護（予防） 特別養護老人ホーム　あさがおホール	1	朝来市	2874900505
3	地域密着型通所介護（第１号通所事業） あさがおホールデイサービスセンター	18	朝来市	2874900497
4	軽費老人ホーム　・　特定施設入居者生活介護（予防） ケアハウス朝来	26	朝来市	2874900356
5	介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム　けやきホール	50	豊岡市 但東町	2874600089
6	介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム　けやきホール（ﾕﾆｯﾄ型）	30	豊岡市 但東町	2874401553
7	短期入所生活介護（予防） 特別養護老人ホームけやきホール	8	豊岡市 但東町	2874600097
8	短期入所生活介護（予防） 特別養護老人ホームけやきホール（ﾕﾆｯﾄ型）	2	豊岡市 但東町	2874401330
9	地域密着型通所介護（第１号通所事業） けやきホールデイサービスセンター	18	豊岡市 但東町	2874401389

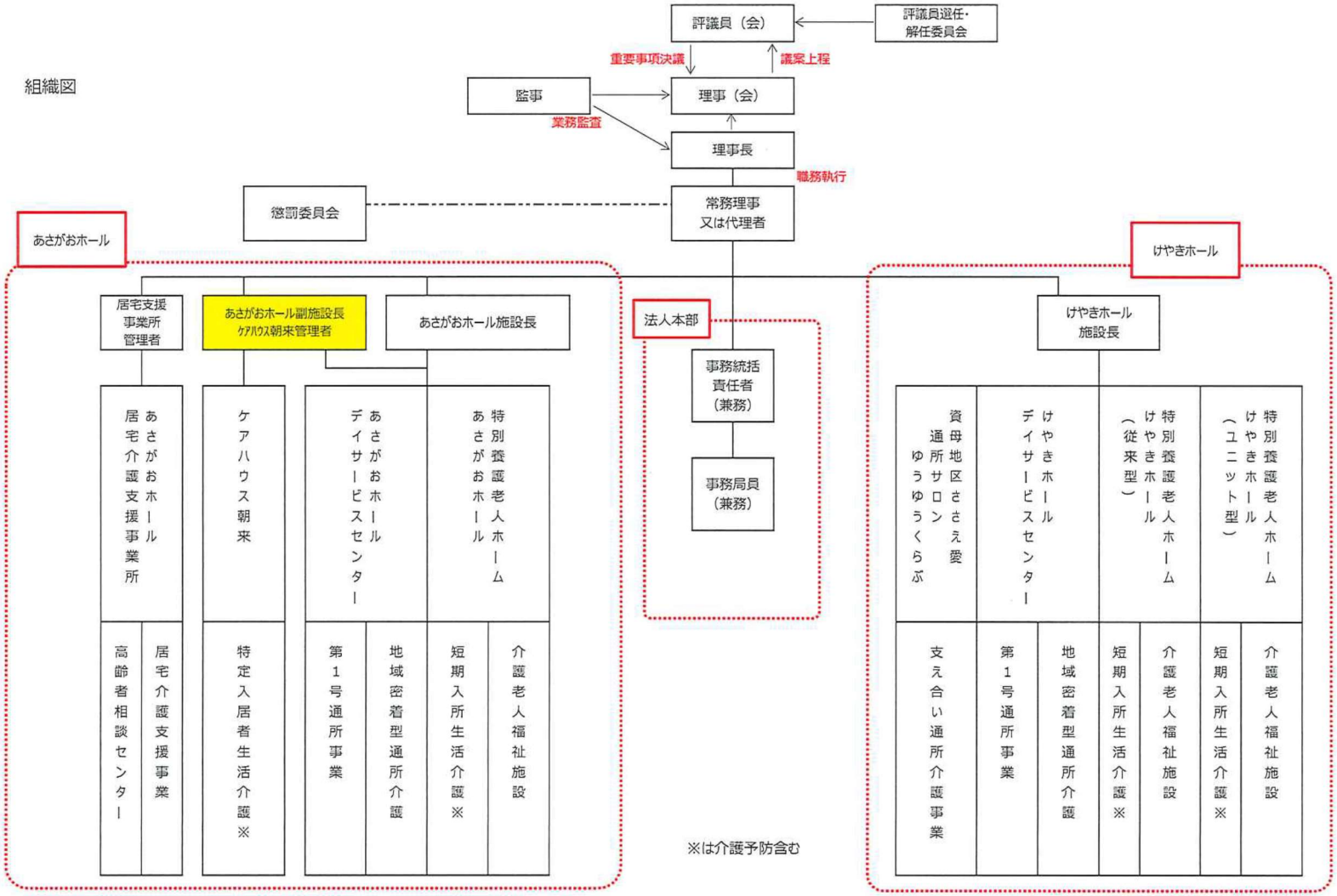
公益事業

No.	事業（上段）　/　事業所名（下段）	定員	所在地	事業所番号
1	居宅介護支援 あさがおホール居宅介護支援事業所		朝来市	2874900513
2	支え合い通所介護事業 資母地区ささえ愛通所サロン　ゆうゆうくらぶ	20	但東町	

委託事業・その他の事業

No.	事業名	定員	所在地	事業所番号
1	緊急ショート入所（措置）	1	朝来市	業務委託
2	朝来高齢者相談センター		朝来市	業務委託
3	ささえあい交流会（資母地区）		但東町	

組織図


評議員（会）
評議員選任・解任委員会
重要事項決議
議案上程
監事
理事（会）
業務監査
理事長
職務執行
懲罰委員会
常務理事又は代理者
あさがおホール
けやきホール
居宅支援事業所管理者
あさがおホール副施設長 ケアハウス朝来管理者
あさがおホール施設長
法人本部
けやきホール施設長
事務統括責任者（兼務）
事務局員（兼務）
あさがおホール居宅介護支援事業所
ケアハウス朝来
あさがおホールデイサービスセンター
特別養護老人ホームあさがおホール
資母地区ささえ愛通所サロンゆうゆうくらぶ
けやきホールデイサービスセンター
特別養護老人ホームけやきホール（従来型）
特別養護老人ホームけやきホール（ユニット型）
高齢者相談センター
居宅介護支援事業
特定入居者生活介護※
第1号通所事業
地域密着型通所介護
短期入所生活介護※
介護老人福祉施設
支え合い通所介護事業
第1号通所事業
地域密着型通所介護
短期入所生活介護※
介護老人福祉施設
短期入所生活介護※
介護老人福祉施設
※は介護予防含む

令和８年度　社会福祉法人ひまわり　職務分掌構成表

区分１	人事管理					財産管理			活動管理																						
区分２	資格	賃金（社会保険・給与・税務等）	要員管理	人材育成（外部研修・内部研修）	厚生（健康管理・福利厚生）	基本財産	予算・決算・経理会計諸帳簿	出納・徴収・租税	事業計画（中短期・単年度・骨子等）	事業報告	理事会・評議員会・監事監査	第三者委員会	外部監査（監査チェックリスト・介護サービス情報の公表等）	内部監査	外部会議（朝来市及び豊岡市の高齢者施設合同連絡会等）	中間会議１（施設運営協議会・運営推進会議等）	中間会議２（給食委員会・浄美社会議）	内部会議１（経営会議）	内部会議２（施設長会議）	内部会議３（合同担当責任者会議・担当責任者会議）	内部会議４（検証Ｇ会議）	委員会１（防災・設備）	委員会２（身体拘束適正化・褥瘡予防・感染症対策）	家族会	各行事（主に夏祭り・クリスマス）	介護保険制度（加算・減算・制度変更・ソフト等）	広報（ホームページ等）	法人調書・沿革
藤本智也	◎	◎	◎	◎	◎		◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
西畑祐樹	○	◎	◎	○	○		◎	◎	○	○	◎	○	◎	◎	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
池本雄一	◎	◎	◎	◎	◎		◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
井本･藤木						◎	◎	◎			◎			○				◎	○									○

注）◎・・・メイン　○・・・サブを表し、◎がない区分は全員に該当する。

委員会一覧

No.	名称	頻度	内容
1	防災設備委員会	1/月	従来の内容に加え、BCP への追加等
2	入居判定委員会	1/月	次期入居者選定
3	事故防止委員会	1/月	担責から検証Ｇで包括
4	安全衛生委員会	1/月	労働者の危険や健康被害を防止し、職場の安全と健康の質を向上させる
5	行事委員会	随時	行事について
6	給食委員会	1/月	給食全般について
7	処遇委員会	1/月	各部門会議に包括して、各処遇の進捗状況
8	褥瘡予防対策委員会	4/年	褥瘡予防について（4月、7月、１0月、1月）
9	感染症対策委員会	4/年	感染症予防について（5月、8月、１1月、2月）
10	身体拘束適正化・高齢者虐待防止委員会	4/年	身体拘束、虐待防止について（6月、9月、１2月、3月）
11	G 検討委員会（生産性向上委員会）*1	4/年	現場における課題を抽出及び分析等、介護現場における生産性の向上に資する取組について（4月、7月、１0月、1月）
12	サービス向上委員会	1/月	担当責任者会議内で確認
13	内部監査	2/年	勤怠管理データや、介護報酬請求の適正化を確認する。（9月・3月）

*1　介護現場における生産性の向上に資する取組の促進を図る観点から、現場における課題を抽出及び分析した上で、事業所の状況に応じて、利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会

令和８年度　年間予定表

４月

1	水	辞令交付式（法） 浄美社会議（共）
2	木	歯科検診（あ）
3	金	音楽療法（あデ）
4	土	
5	日	
6	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
7	火	
8	水	
9	木	会議の日（あ）
10	金	会議の日（け） J&C（あ）
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	音楽療法（あ特・けデ）
15	水	
16	木	J&C（け）
17	金	音楽療法（あデ）
18	土	
19	日	フットケア（あ）
20	月	音楽療法（け）
21	火	給食委員会（共）
22	水	
23	木	会議の日（あ）
24	金	会議の日（け）
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	事例検討会（居） 音楽療法（ケ）
29	水	
30	木	

５月

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	地域散髪屋（け） J&C（ケ）
5	火	
6	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
7	木	歯科検診（あ）
8	金	会議の日（け） 音楽療法（あデ）
9	土	
10	日	母の日(あ・け)
11	月	地域散髪屋（あ）
12	火	音楽療法（あ特・けデ）
13	水	初期消火訓練（あ）
14	木	会議の日（あ） 初期消火訓練（け）
15	金	
16	土	
17	日	フットケア（あ）
18	月	音楽療法（け）
19	火	給食委員会（共）
20	水	介護者の交流会（居）
21	木	J&C（け）
22	金	会議の日（け）
23	土	大掃除・家族会（け） 大掃除・家族会（あ）
24	日	
25	月	
26	火	音楽療法（あ・特）
27	水	
28	木	会議の日（あ）
29	金	音楽療法（あデ）
30	土	
31	日	

６月

1	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
2	火	
3	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
4	木	歯科検診（あ）
5	金	音楽療法（あデ）
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	音楽療法（けデ） 音楽療法（ケ）
10	水	
11	木	会議の日（あ）
12	金	会議の日（け）
13	土	
14	日	
15	月	音楽療法（け）
16	火	給食委員会（共）
17	水	
18	木	J&C（け）防犯訓練（け）
19	金	音楽療法（あデ）
20	土	
21	日	フットケア（あ） 父の日(け)
22	月	
23	火	音楽療法（あ特） 事例検討会（居）
24	水	
25	木	会議の日（あ）
26	金	会議の日（け）
27	土	
28	日	父の日・母の日コンサート（あ）
29	月	
30	火	

随時	

随時	理事会

随時	評議員会

<凡例>　法人・・(法)　あさがおホール・・(あ)　けやきホール・・(け)　あさがおホール・けやきホール共通・・(共)　あさがお GH・・(G)
あさがおデイ・・(あデ)　けやきデイ・・(けデ)　ケアハウス朝来・・(ケ)　あさがお居宅・・(居)　外部関連など・・(他)

7月

1	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
2	木	歯科検診（あ）
3	金	エレベーター救出訓練（け） 音楽療法（あデ）
4	土	
5	日	
6	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
7	火	
8	水	
9	木	会議の日（あ）
10	金	会議の日（け）
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	音楽療法（あ特・けデ） 介護者の交流会（居）
15	水	
16	木	J&C（け） 通所運営推進委員会（あデ）
17	金	音楽療法（あデ）
18	土	
19	日	フットケア（あ）
20	月	音楽療法（け）
21	火	給食委員会（共）
22	水	
23	木	会議の日（あ）
24	金	会議の日（け）
25	土	夏祭り（け）
26	日	
27	月	通所運営推進委員会（けデ）
28	火	音楽療法（ケ）
29	水	
30	木	
31	金	
随時		

8月

1	土	
2	日	
3	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
4	火	
5	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
6	木	歯科検診（あ）
7	金	音楽療法（あデ）
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	音楽療法（あ特・けデ）
12	水	
13	木	会議の日（あ）
14	金	会議の日（け）
15	土	
16	日	あさご夏祭り（あ）
17	月	音楽療法（け）
18	火	給食委員会（共）
19	水	夜間総合訓練（あ）
20	木	J&C（け）
21	金	音楽療法（あデ）
22	土	
23	日	フットケア（あ）
24	月	あさがお夏祭り
25	火	音楽療法（あ特） 事例検討会（居）
26	水	
27	木	夜間総合訓練（け） 会議の日（あ）
28	金	会議の日（け）
29	土	
30	日	
31	月	
随時		理事会・評議員会

9月

1	火	職員健診（あ）
2	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
3	木	歯科検診（あ） 職員検診（け）
4	金	音楽療法（あデ）
5	土	
6	日	
7	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
8	火	音楽療法（けデ） 音楽療法（ケ）
9	水	
10	木	会議の日（あ）
11	金	会議の日（け）
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	介護者の交流会（居）
17	木	J&C（け）
18	金	音楽療法（あデ）
19	土	
20	日	長寿の祝い・偲ぶ会（け） 敬老の日(け) フットケア（あ）
21	月	長寿の祝い・偲ぶ会（あ） 音楽療法（け）
22	火	音楽療法（あ特） 給食委員会（共）
23	水	
24	木	会議の日（あ）
25	金	会議の日（け）
26	土	
27	日	敬老の日コンサート
28	月	
29	火	
30	水	
随時		ボランティア感謝の集い（他）

<凡例>　法人・・(法)　あさがおホール・・(あ)　けやきホール・・(け)　あさがおホール・けやきホール共通・・(共)　あさがお GH・・(G)
あさがおデイ・・(あデ)　けやきデイ・・(けデ)　ケアハウス朝来・・(ケ)　あさがお居宅・・(居)　外部関連など・・(他)

１０月

1	木	歯科検診（あ）
2	金	音楽療法（あデ）
3	土	
4	日	
5	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
6	火	
7	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
8	木	会議の日（あ）
9	金	会議の日（け）
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	音楽療法（あ特・けデ）
14	水	合同責任者会議（共）
15	木	J&C（け）
16	金	音楽療法（あデ）
17	土	
18	日	フットケア（あ）
19	月	音楽療法（け） 利用者検診（あ）
20	火	給食委員会（共） 利用者検診（け）
21	水	
22	木	昼間総合訓練（け） 会議の日（あ）
23	金	会議の日（け）
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	事例検討会（居） 音楽療法（ケ）
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	昼間総合訓練（あ）

１１月

1	日	
2	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
3	火	
4	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
5	木	歯科検診（あ）
6	金	音楽療法（あデ）
7	土	大掃除・家族会（け）
8	日	
9	月	
10	火	音楽療法（あ特・けデ）
11	水	
12	木	会議の日（あ）
13	金	会議の日（け）
14	土	
15	日	フットケア（あ）
16	月	音楽療法（け）
17	火	給食委員会（共）
18	水	介護者の交流会（居）
19	木	J&C（け）
20	金	音楽療法（あデ）
21	土	
22	日	大掃除・家族会（あ）
23	月	日帰り旅行（共）
24	火	音楽療法（あ・特）
25	水	
26	木	会議の日（あ）
27	金	会議の日（け）
28	土	
29	日	
30	月	

１２月

1	火	
2	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
3	木	歯科検診（あ）
4	金	音楽療法（あデ）
5	土	
6	日	
7	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
8	火	音楽療法（けデ） 音楽療法（ケ）
9	水	
10	木	会議の日（あ）
11	金	会議の日（け）
12	土	
13	日	クリスマス望年会（あ）
14	月	
15	火	給食委員会（共）
16	水	
17	木	J&C（け）
18	金	音楽療法（あデ）
19	土	
20	日	フットケア（あ） クリスマス望年会（け）
21	月	音楽療法（け）
22	火	音楽療法（あ特） 事例検討会（居）
23	水	
24	木	会議の日（あ）
25	金	会議の日（け）
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

随時	理事会・評議員会

随時	インフルエンザ予防接種

随時	理事会・評議員会

<凡例>　法人・・(法)　あさがおホール・・(あ)　けやきホール・・(け)　あさがおホール・けやきホール共通・・(共)　あさがお GH・・(G)
あさがおデイ・・(あデ)　けやきデイ・・(けデ)　ケアハウス朝来・・(ケ)　あさがお居宅・・(居)　外部関連など・・(他)

1月

1	金	お正月（共）
2	土	
3	日	
4	月	地域散髪屋（け） J&C（ケ）
5	火	
6	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
7	木	歯科検診（あ）
8	金	会議の日（け） 音楽療法（あデ）
9	土	
10	日	
11	月	地域散髪屋（あ）
12	火	音楽療法（あ・特・けデ）
13	水	
14	木	会議の日（あ）
15	金	通所運営推進委員会（あデ） 図上訓練（け）
16	土	図上訓練（あ）
17	日	フットケア（あ）
18	月	音楽療法（け） 通所運営推進委員会（けデ）
19	火	給食委員会（共）
20	水	介護者の交流会（居）
21	木	J&C（け）
22	金	会議の日（け） 音楽療法（あデ）
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	音楽療法（ケ）
27	水	
28	木	会議の日（あ）
29	金	
30	土	
31	日	

随時	

2月

1	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
2	火	
3	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
4	木	歯科検診（あ）
5	金	音楽療法（あデ）
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	音楽療法（あ・特・けデ）
10	水	
11	木	会議の日（あ）
12	金	会議の日（け）
13	土	
14	日	
15	月	音楽療法（け）
16	火	給食委員会（共）
17	水	合同責任者会議（共）
18	木	J&C（け）
19	金	音楽療法（あデ）
20	土	
21	日	フットケア（あ）
22	月	
23	火	音楽療法（あ・特） 事例検討会（居）
24	水	
25	木	会議の日（あ）
26	金	会議の日（け）
27	土	
28	日	

随時	理事会・評議員会

3月

1	月	地域散髪屋（あ・け） J&C（ケ）
2	火	
3	水	J&C（あ） 浄美社会議（共）
4	木	歯科検診（あ）
5	金	音楽療法（あデ）
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	音楽療法（けデ） 音楽療法（ケ）
10	水	
11	木	会議の日（あ）
12	金	会議の日（け）
13	土	
14	日	
15	月	音楽療法（け）
16	火	給食委員会（共）
17	水	介護者の交流会（居）
18	木	J&C（け）
19	金	音楽療法（あデ）
20	土	
21	日	フットケア（あ）
22	月	
23	火	音楽療法（あ・特）
24	水	
25	木	会議の日（あ）
26	金	会議の日（け）
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

随時	理事会・評議員会

<凡例>　法人・・(法)　あさがおホール・・(あ)　けやきホール・・(け)　あさがおホール・けやきホール共通・・(共)　あさがお GH・・(G)
あさがおデイ・・(あデ)　けやきデイ・・(けデ)　ケアハウス朝来・・(ケ)　あさがお居宅・・(居)　外部関連など・・(他)

教育・研修計画

外部研修に関しては、定例で受講する研修に加え、適時案内のあるものについて各施設で精査し、希望者を募り受講する。内部研修では従前のお茶の水学院 e ラーニング及び、ドクターメイトの DM スタディーを継続し、効果確認年度とする。法定研修のみならず介護技術・医療知識など職員の知識の向上と、効率化のため積極的な活用を行う。コンプライアンス研修、ハラスメント研修においては、外部講師を招き、法令遵守意識の浸透を徹底する。

また、入職年次などキャリアパスを基に資格取得を奨励し、専門職としての力量向上を支援すると共に、特定技能生は、介護福祉士試験、日本語検定試験の上位合格を目指す。

・主な外部研修一覧

職名	主な研修
理事長	全国老人福祉施設研究会議　全国老人福祉法人経営者大会 社会福祉法人理事長研修　等々
	兵庫県社会福祉法人経営者協議会　社会福祉法人経営セミナー 法人経営トップセミナー　等々
施設長・管理者	施設長研修会　但馬ﾌﾞﾛｯｸ施設長研修会　デイ部会管理者研修会 軽費・ケアハウス部会施設長研修会　等々
監事	社会福祉法人監事研修会
評議員	社会福祉法人評議員研修会
生活相談員 介護職員	認知症介護指導者養成研修　認知症介護実践研修　認知症介護実践リーダー研修　ファーストステップ研修　ユニットリーダー研修　等々
栄養士	但馬ﾌﾞﾛｯｸ栄養士・調理員業務職員研修会　給食施設協議会研修会 兵庫県給食施設協議会総会並びに研修会 給食施設協議会相互支援実地訓練　等々
看護師	但馬ﾌﾞﾛｯｸ看護職員研修会　アセスメントエコー研修　等々
介護支援専門員	施設ケアマネジメント研修、県老協ケアプラン研修等々
介護職員 事務員	認知症基礎研修 地域ケア研究会　但馬ブロックデイサービス職員研修会 但馬ﾌﾞﾛｯｸ身体拘束廃止研修会　但馬ﾌﾞﾛｯｸ直接処遇職員研修会 但馬ﾌﾞﾛｯｸ事務職員研修会　病院･社会福祉施設等防火研修会 たんの吸引等研修　等々
新人職員	新入社員激励会･研修会　兵庫県福祉･介護職員合同入職式
担当者	技能実習責任者　技能実習指導員　生活指導員算定基礎届事務説明会 公正採用選考人権啓発推進員研修会 介護保険サービス事業者等に対する集団指導　会計実務担当者研修　等々
該当者	介護支援専門員試験･介護福祉士国家試験（筆記）(初回受験） 第一種衛生管理者　防災士　介護支援専門員更新研修 日本語能力試験 等々

・施設内研修一覧

月	研修内容	担当者		
		あさがおﾎｰﾙ	けやきﾎｰﾙ	外部講師
4月	接遇（法）	各部署責任者	各部署責任者	
5月	倫理及び法令遵守（法） 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止（法） 初期消火訓練（特養・ケアハウス）			
6月	身体的拘束等の排除（法） 事故発生の予防・再発の防止（法）			
7月	ターミナルケア（法） 事故発生時等緊急対応（法）			
8月	夜間総合訓練（法） 認知症及び認知症ケア（法） コンプライアンス研修			外部講師
9月	苦情・相談対応 ハラスメント（パワハラ・セクハラ・カスハラ）対策			外部講師
10月	昼間総合訓練（法） 介護予防及び要介護度進行予防（法）			
11月	人間関係構築力強化研修【職場における人間関係の重要性・美点尊重・良好人間関係構築方法・コミュニケーション・接遇の重要性など】 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止（法）			外部講師 （STS）
12月	身体的拘束・虐待防止の排除（法） 育児休業			
1月	図上訓練 利用者のプライバシー保護の取り組み（法）			
2月	認知症及び認知症ケア（法） 精神的ケア（法）			
3月	医療に関する教育（法）			

定期開催：伝達研修（椿野裕 NS・各介護職員）

※（法）・・法定研修

CW・・ケア介護職員　LCW・・リーダー介護職員　主 CW・・主任介護職員　副 CW・・副主任介護職員

副 NS・・副主任看護職員　NS・・看護職員　CM・・介護支援専門員

特別養護老人ホームあさがおホール

特別養護老人ホームけやきホール

あさがおホール	介護老人福祉施設（従来型）	定員６１名
	短期入所生活介護	定員　１名
けやきホール	介護老人福祉施設（従来型）	定員５０名
	短期入所生活介護	定員　８名
	介護老人福祉施設（ユニット型）	定員３０名
	短期入所生活介護	定員　２名

○生活相談員・介護支援専門員部門

重点目標（あさがお）

「計画的なスケジュール管理を行い、他部門と連携を図りながら、相互支援による安定した部門運営を行う」（財務の視点）

ステークホルダーから支持・応援される施設であるためには、これまで以上に計画性と部門間の連携が重要であると考えました。

研修や行事など、さまざまな業務や取り組みに対して計画的なスケジュール管理を行い、他部門と連携しながら相互に補完・支援し合うことで、ステークホルダーの信頼に応える、安定した部門運営が可能になると考え、目標を設定しました。

重点目標（けやき）

「稼働率を確保する（長期　本館：99%　新館：98.5%,
短期　本館・新館：90%以上）」（財務の視点）

一昨年頃から待機者数が減少傾向。引き続き新規入居者を確保するために、豊岡市の但東圏域以外や近隣市町の事業所（居宅介護支援事業所、居住系施設、介護老人保健施設等）や病院との連携図り、長期、短期の入居者確保、空床の減少を図る

○介護部門

重点目標（あさがお）

「当たり前のケアを丁寧に積み重ね、基本の再徹底と相互支援によるケアの質の向上を図る。」（顧客の視点）

R7 年度下半期は、「基本を固め、当たり前のケアを丁寧に行う」ということを目標にし、環境面のチェックシート・振り返りシートの作成・実施、またチャットワークでの発信等を行ってきた。少しずつではあるが、特に環境面では改善が見られている。R8 年度も、「当たり前のケア（こと）を当たり前に。ご利用者に真摯に向き合い、丁寧なケアの提供を行う。日々の業務すべてに対し、振り返りを忘れない。またチームで動いているという相互支援の視点を持つ。」という基本を固めることに基軸を置いて取り組んでいきたい為、この重点目標とした。

重点目標（けやき）

「ノーリフティングケアの推進及び AI を活用した属人化の解消」（業務プロセスの視点）

昨年度は床走行式リフト、スライディングボード等の福祉用具を購入したが、令和６年度より腰痛者の増加傾向という現状を踏まえ、来年度はより深く推進を図る為、福祉用具の選定、追加購入を行い、機器、意義の研修会を開催し床走行リフトの浸透を図っていく。また移乗等の場面だけでなく、幅広いノーリフティングケアの実践をしていく。また、AI 機能の勤務表自動作成ソフトを導入することで、現在リーダー以上が作成している勤務表作成の属人化を解消していく。

○看護部門

重点目標（あさがお）

「利用者の身体状況の情報収集と分析を、多職種間で共有し、異常の早期発見、早期対応に繋げ、重症化を予防する。」（業務プロセスの視点）

Ｒ７年度は上半期から現在に至るまで緊急性のある入院が多くあり、早めの対応で入院日数は短く抑えられているが昨年度に比べると多くなっている。利用者の体調不良時には、状態観察や対応について具体的な指示出しを行い、症状の経過から先を予測し、医師の指示を仰ぎながら早期対応することが重要である。そのためには、部門内・多職種間での連携、情報共有から異常の早期発見・早期対応へつなげる必要があり、Ｒ８年度の継続課題としたい。

重点目標（けやき）

「ACP（人生会議）を軸に、医療とケアが連携して看取りケアを充実させるとともに、ご家族へリアルタイムに情報共有できるようデジタルツールを活用する」（業務プロセスの視点）

入居時に ACP の取り組みについて説明し、ご家族との話し合いを行いながら適切な時期に看取り対応へつなげている。日々の体調変化は公式 LINE も活用してリアルタイムに情報共有し、チームで連携しながら入居者・ご家族の思いに寄り添ったケアを行うことで満足していただけるよう努めているが、中には、状態変化が早く看取り対応開始後間もなく亡くなった方もあり、チームで連携して早期に看取り対応へ移行出来るよう、Ｒ８年度も継続課題としたい。

○栄養部門

重点目標（あさがお・けやき）

「多職種連携のもと、利用者の健康状態を的確に把握し、安全かつ楽しみのある食事の提供と適切な栄養管理につとめる。」（顧客の視点）

重度化する利用者への対応を多職種連携のもと、口から「食べること」を通して利用者の QOL の向上と体調維持、栄養管理につとめ、最後まで経口摂取できるよう支援する。

また、物価や食材費高騰の中においても、衛生的で安心安全な食事の提供と、品質の維持・向上を目標に、季節感のある行事食や季節の果物、スイーツなどを提供し、楽しみを得られるように、給食会社と協力して行う

○あさがおホールデイサービスセンター
○けやきホールデイサービスセンター

あさがおホール	地域密着型通所介護 （第１号通所事業含む）	定員１８名
けやきホール	地域密着型通所介護 （第１号通所事業含む）	定員１８名

重点目標（あさがお）

「ステークホルダーからの信頼を得る為、職員の接遇と連携を強化し介護事故防止を図る。」

（顧客の視点・業務プロセスの視点）

昨年度は確認不足、職員間連携不足による些細な介護事故、車両事故が目立った為、重点目標としては確認、連携を強化して防げる事故防止、そして接遇を徹底して安心、安全なケアサービス、個別ケア展開をしていく。部門独自での e ラーニングを継続して知識、技術向上への充実を図り、質の高い介護サービス提供を行う。認知症加算、入浴加算に関係する動画内容も重視したスケジュール管理をする。

専門的な個別リハビリを充実して機能低下を防ぐことの継続。

各種加算については、毎月の算定要件確認、記録、運用状況の相互確認を徹底することで適切かつ確実な管理を行う。

全体の稼働率目標の数値は達成したが、常に数値変動する部門でもあり、継続して稼働率を意識した運営管理は継続していく。

外部へのアピールは重要であり、ケアマネへの利用者の情報提供を確実に行うこと、毎月のインスタグラム投稿を充実してアピールを図っていく。

重点目標（けやき）

「稼働率・要介護度の適正化を意識し、質の高いケアを提供することで利用者・家族・居宅との信頼関係構築に努める」（財務・顧客・業務プロセスの視点）

令和 7 年度は全体の稼働率は目標値の 80%は達成できたが、登録利用者のうち、要支援者割合が増えたことと、昨年比の平均介護度が下がったため前年比の収益が減収した。利用者・ご家族の声を聞き洩らさず、ニーズに対する実行を積み重ね、顧客満足とご利用に対するご利用のモチベーション維持を図る。居宅介護支援事業所に対して、曜日ごとの欠員状況やスポット利用推進、状態変化などとの緊密な伝達・連携を図ることで信頼関係のさらなる向上を図る。また、集団レクリエーションの評価、レクリエーションの見直し、個別機能訓練を継続し、その効果に対する職員理解を深めることで、取り組む意欲の向上を図るとともにケアの質向上に努め、顧客満足に繋げていきたい。

○ケアハウス朝来

特定施設入居者生活介護　　定員２６名
（介護予防含む）

重点目標

「心理的安全性を定着させ、常に「正確・迅速・丁寧」な対応を徹底することで、サービスの質の向上を実現する。」（顧客の視点）

令和 7 年度は、心理的安全性の確立を通じて、職員が働きやすく、やりがいや目的を持って働ける職場づくりを進めてきた。意見交換が活発に行える風通しの良い職場環境を整えることで、職員のモチベーション向上を図り、結果としてサービスの質の向上、入居者満足度および職員満足度の向上につながるものと位置付けて取り組んできた。

一方で、業務スケジュールの遅滞、ICT 活用の不十分さ、ならびに入所までの空床期間が平均 4 日を超過するなど、業務プロセスとサービス提供体制に課題が残った。

これらの課題を踏まえ、令和 8 年度は上記目標を掲げる。この取り組みにより、職員が安心して意見を出し合い改善に参画できる環境を強化し、ICT の積極的活用による業務改善と入所調整の迅速化を図ることで、ご入居者・ご家族から信頼される安定した施設運営につなげていく

○あさがおホール居宅支援事業所

重点目標

「丁寧なケアマネジメントの実践と ICT の活用による業務最適化・生産性向上を推進する」（顧客の視点・業務プロセスの視点）

ICT ツール（MCS・チャットワーク・ケアプランデータ連携システム等）活用による業務効率化を進めることで事務作業の負担を軽減し、利用者や家族と向き合う時間を大切にしながら丁寧で質の高いケアマネジメントを実践していきたいと考え、目標とする。

○事務部門（総務・経理）

重点目標

「安定的財政基盤の確立と効率的な運営」（財務の視点・顧客の視点）

法人運営の根幹である特別養護老人ホーム事業の高稼働率の維持に努めると共に、各事業の指標を示し分析し、大規模改修・施設建替費用に備え、資金（ホテルコスト積立金）の計画的積立てと、令和 6 年度より実施している、けやきホールのあさがおホールからの借入金の返済を継続する。

設備投資においては、必要改修の優先順位を策定し、補助金・助成金を活用しつつ計画的に整備を行う。

厚生労働省より、女性管理職比率について、従業員 101 人以上の企業に公表を義務付ける方針が示されており、また男女の賃金差異の公表も義務となったことにも鑑みて組織体制の整備をすすめていく。同時に、女性の健康課題への取り組みを行動計画に盛り込むこととする。

